

☆県議会で質問した内容が県政に反映、制度化されています！



質問の多くは本県の施策として取り入れられ(予算化)、新規事業として県政に反映されています。

- ①昨年『2月県議会』で「危険ドラッグ規制条例」を求める質問をしました。その後、昨年『12月県議会』に議員提案され、可決・成立しました。
- ②自転車安全交通に対する取り組みを推進させています。
- ③「医療勤務環境改善支援センター」を設置させました。
- ④有床診療所等のスプリンクラー設置を求め、予算化されました。
- ⑤本県の歯科口腔保健衛生の推進を図っています。

なお質疑応答の様子はホームページに公開しています。

←10/31「決算特別委員会」

東日本大震災から4年。震災を風化させてはなりません！



←12/5/7

↑13/10/21

↑毎年、3月11日

宮城県女川町視察

福島県飯館村視察

街頭にて復興支援を訴えています

本年3月11日、東日本大震災から4年目を迎えます。復興庁によれば、2014年11月末現在、避難者の数は23.6万人、行方不明者は2,594人に上り、震災による直接的な被害額は16～25兆円と試算されています。私たちは、震災の怖さ、防災の大切さ、地域コミュニティの重要性、人との絆など、東日本大震災で学んだ多くの事を教訓とし、今後につなげていかなければなりません。被災地支援を続けるとともに、震災の教訓を今後の防災、まちづくりに活かします。

福岡県議会議員 原中まさし

『県政を語る会』を開催致します。

表記の件につきまして、下記のとおり開催させていただきます。

お誘い合わせのうえ、是非ともご参加を賜りますようお願い申し上げます。

(連絡先は原中事務所まで 電話：092(406)9390 FAX：092(406)9391)

【日時】 2015年2月25日(水)

18:00～受付 18:30 開式

【場所】 「福岡国際ホール」

(福岡市中央区天神1-4-1 「西日本新聞会館」16F)

【会費】 お一人様 5,000円

(「政治資金規正法」に基づくパーティーです)